

(哺乳類)

兵庫県の生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト(ブラックリスト)(2010)

No	目名	科名	和名	学名	ランク	定着 ○△ : 定着 の怖れ が高いもの	国の指定 状況 特定 (特定外来生物) 被害 (生態系被害防止外来種)	本県での影響										分布 △:古い記録、 不確実な情報、 可能性高いもの				影響を及ぼすフィールド										備考			
								生物多様性 への影響					産業影響					人への 影響		神戸・阪神	播磨東部	播磨西部	但馬	丹波	淡路	池沼・湖沼	河川・水路 (河川敷含む)	水田・畑地	湿地	干潟・塩性湿地	海浜・沿岸		草地	森林	市街地
								競争、捕食、駆逐など	在来生物への病原菌、寄生虫などの媒介	生態系基盤の改変	農業への影響	林業への影響	漁業への影響	利水・治水障害	景観への影響	人への健康被害	人への直接被害																		
					Z Y :<																														

(哺乳類)

兵庫県の生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト(ブラックリスト)(2010)

No	目名	科名	和名	学名	ランク	定着	国の 指 定 状 況	本県での影響										分布 △:古い記録、 不確実な情報、 可能性高いもの		影響を及ぼすフィールド										備考				
								生物多様性 への影響				産業影響				人への 影響		神戸・阪神	播磨東部	播磨西部	但馬	丹波	淡路	池沼・湖沼	河川・水路（河川敷含む）	水田・畑地	湿地	干潟・塩性湿地	海浜・沿岸		草地	森林	市街地	
								競争、捕食、駆逐など	在来生物への病原菌、寄生虫などの媒介	生態系基盤の改変	農業への影響	林業への影響	漁業への影響	利水・治水障害	景観への影響	人への健康被害	人への直接被害																	
					Ｚ Ｙ ・・・ 警戒種	○ △ :定着	被害 （特定外来生物） 被害（生態系被害防止外来種）																											
9	ネコ	ジャコウネコ	ハクビシン	<i>Paguma larvata</i>	Ｚ	△	被害	○		○	○	○					○	○	○						○							○	○	神戸市、南但馬地域で生息情報がある。神戸市では実際に捕獲されている。
10	ネコ	ネコ	ノネコ	<i>Felis catus</i>	Ｚ	○	被害	○			○						○	○	○	○	○	○		○								○	○	捕食行為などによる生態系へのインパクトが大きい。
11	ネズミ	リス	タイワンリス	<i>Callosciurus erythraeus taiwanensis</i>	Ｙ	△	特定	○		○	○								△		△											○	○	神奈川県、静岡県、岐阜県、大阪府、和歌山県、長崎県などで定着していると言われている。在来リス類との競合などが懸念される。
12	ネズミ	リス	プレーリードッグ類	<i>Cynomys</i> sp.	Ｙ					○	○																				○		○	過去に情報が寄せられた時期があったが生息確認には至っていない。
13	ネコ	イタチ	フェレット	<i>Mustela furo</i>	Ｙ		被害	○		○	○																					○	○	大量にペットとして利用されており、定着すれば捕食行為などにより在来生物相に影響を与える可能性がある。

(鳥類)

兵庫県の生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト(ブラックリスト)(2010)

No	目名	科名	和名	学名	ランク	定着 ○△ :
----	----	----	----	----	-----	--

(爬虫類)

兵庫県の生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト(ブラックリスト)(2010)

No	目名	科名	和名	学名	ランク	定着	国の指定状況	本県での影響										分布 △:古い記録、不確実な情報、可能性高いもの				影響を及ぼすフィールド										備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
								生物多様性への影響				産業影響				人への影響	神戸・阪神	播磨東部	播磨西部	但馬	丹波	淡路	池沼・湖沼	河川・水路（河川敷含む）	水田・畑地	湿地	干潟・塩性湿地	海浜・沿岸	草地	森林	市街地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
								競争、捕食、駆逐など	在来生物への病原菌、寄生虫などの媒介	生態系基盤の改変	農業への影響	林業への影響	漁業への影響	利水・治水障害	景観への影響	人への健康被害																	人への直接被害																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
					Z・Y・・・・警戒種	○△::定着の怖れが高いもの	特定（特定外来生物） 被害（生態系被害防止外来種）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						</

(両生類)

兵庫県の生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト(ブラックリスト)(2010)

No	目名	科名	和名	学名	ランク	定着	国の指定状況	本県での影響										分布 △:古い記録、不確実な情報、可能性高いもの				影響を及ぼすフィールド										備考	
								生物多様性への影響				産業影響				人への影響		神戸・阪神	播磨東部	播磨西部	但馬	丹波	淡路	池沼・湖沼	河川・水路（河川敷含む）	水田・畑地	湿地	干潟・塩性湿地	海浜・沿岸	草地	森林		市街地
								特定（特定外来生物）	被害（生態系被害防止外来種）	競争、捕食、駆逐など	交雑による遺伝的攪乱	在来生物への病原菌、寄生虫などの媒介	生態系基盤の改変	農業への影響	林業への影響	漁業への影響	利水・治水障害																
						Z Y ・ ・ ・ ・ 警戒種	○ △ : 定着																										
1	有尾	オオサンショウウオ	チュウゴクオオサンショウウオ	Andrias davidianus	Z		被害	○	○		○							△					○									中国産のオオサンショウウオで、食用として輸入されたものが、京都鴨川で野生化した。在来種への遺伝浸透の可能性も指摘されている。	
2	無尾	アカガエル	ウシガエル	Rana catesbeiana	Z	○	特定	○		○	○							○	○	○	○	○	△	○	○	○	○					捕食性が高く、潜在的餌動物への影響が大きい。カエルツボカビやラナウイルスの保菌者としても要注意である。ただし定着してから長期を経ているため、すでに在来生態系の1要素となっていることに留意した対応が必要である。	
3 H28追加	無尾	ヒパ	アフリカツメガエル	Xenopus laevis	Z	○	被害	○		△	△											○	○	○		○					南アフリカ原産だが、世界各地の熱帯～温帯域に外来性個体群として定着し、在来の水生小動物に捕食圧・競合圧を及ぼすことが懸念されている。 日本では、千葉県、静岡県、和歌山県での定着が報告されている。		

(魚類)

兵庫県の生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト(ブラックリスト)(2010)

No	目名	科名	和名	学名	ランク	定着	国の指定状況	本県での影響										分布		影響を及ぼすフィールド										備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
								生物多様性への影響					産業影響					人への影響		△:古い記録、不確実な情報、可能性高いもの		池沼・湖沼	河川・水路（河川敷含む）	水田・畑地	干潟・塩性湿地	海浜・沿岸	草地	森林	市街地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
								Z	Y	・・・	警戒種	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・										・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	・・・	

(魚類)

兵庫県の生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト(ブラックリスト)(2010)

No	目名	科名	和名	学名	ランク	定着	国の指定状況	本県での影響										分布 △:古い記録、不確実な情報、可能性高いもの					影響を及ぼすフィールド										備考
								生物多様性への影響				産業影響					人への影響	神戸・阪神	播磨東部	播磨西部	但馬	丹波	淡路	池沼・湖沼	河川・水路（河川敷含む）	水田・畑地	湿地	干潟・塩性湿地	海浜・沿岸	草地	森林	市街地	
								生態系基盤の改変	在来生物への病原菌、寄生生物などの媒介	交雑による遺伝的攪乱	競争、捕食、駆逐など	被害（特定外来生物）	被害（生態系被害防止外来種）	注意種	警戒種	人への健康被害	景観への影響																
					Y ・ ・ ・ ・ 警戒種	○ : : : : 定着																											
6	サケ	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus keta</i>	Y	○			○														○				○					在来群との交雑や疾病の持込が懸念される。	
7	サケ	サケ	ヤマメ種群	<i>Oncorhynchus masou</i> group	Y	○			○	○	△								○	○	○	○		○	○							県下の日本海・瀬戸内海流入河川では、本種群は2亜種に分かれていたが、日本海側へ養殖しやすい亜種のアマゴが著しく放流されてきた。岸田川ではヤマメの棲む支流を禁漁区として管理しているが、放流個体はアマゴであることから、回遊性群との交雑は免れない。	
8	カダヤシ	カダヤシ	カダヤシ	<i>Gambusia affinis</i>	Y	○	特定	○								○							○	○	○							メダカと生息環境が重複し、特に市街地環境下に多い。カダヤシが多い場所では、環境の悪化も加えメダカはほとんどいない。	
9	スズキ	スズキ	タイリクスズキ	<i>Lateolabrax</i> sp.	Y			○	○									○									○					一時期、種苗が放流されたり、あるいは逸出したと思われるものが、瀬戸内海で漁獲、釣獲され、河口でも採集されている。在来種のスズキとの交雑や置換が心配される。	
10	スズキ	サンフィッシュ	コクチバス	<i>Micropterus dolomieu</i>	Y		特定	○		○									○	○			○	○								生息情報はありますが被害情報が今のところない種である。一般にはオオクチバスよりも低水温を好み、流れの速い河川でも生息できるという性質から、オオクチバスが侵入できないような渓流域や流水域にも侵入し、在来生物へ影響を与えることが危惧されているので、現状でしっかりと拡大抑制する必要がある	

(昆虫類)

兵庫県に生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト(ブラックリスト)(2010)

No	目名	科名	和名	学名	ランク	定着	国の指定状況	本県での影響										分布 △:古い記録、不確実な情報、可能性高いもの				影響を及ぼすフィールド										備考	
								生物多様性への影響				産業影響				人への影響		神戸・阪神	播磨東部	播磨西部	但馬	丹波	淡路	池沼・湖沼	河川・水路（河川敷含む）	水田・畑地	湿地	干潟・塩性湿地	海浜・沿岸	草地	森林		市街地
								競争による遺伝的攪乱	在来生物への病原菌、寄生虫などの媒介	生態系基盤の改変	農業への影響	林業への影響	漁業への影響	利水・治水障害	景観への影響	人への健康被害	人への直接被害																
					Z Y ・・・ 警戒種	○ △ :定着の怖れが高いもの	特定（特定外来生物） 被害（生態系被害防止外来種）																										
1	ハチ	ハナバチ	セイヨウオオマルハナバチ	<i>Bombus terrestris</i>	Z	△	特定	○		○																			○			温室から逸出した個体が野生化している。在来マルハナバチ類を競合により駆逐するおそれがあり、植物の繁殖にも悪影響を及ぼす可能性がある。逃亡防止のネット対策などを厳格に行う必要がある。	
2	ハチ	アリ	アルゼンチンアリ	<i>Linepithema humile</i>	Z	○	特定	○	○		○	○				○	○													○	○		県内では1999年に神戸港で発見され、神戸港では少なくとも4回の侵入があったとされる。スーパーコロニーを形成し、競合により在来アリ相の多様性を低下させたり、アブラムシ、カイガラムシを保護するため農作物に被害を与えるなど生態系への影響は甚大である。家屋内に侵入することで不快害虫、衛生害虫ともなる。防除は困難で、侵入初期に集中的な防除が必要である。
3	カメムシ	アメンボ	トガリアメンボ	<i>Rhagadotarsus kraepelini</i> Breddin	Y	○											○	○					○	○									2001年に淡路島北都と神戸市で発見された後、急速に分布を広げている。ため池などの止水に生息し、在来生物への影響は現段階では不明であるが注意が必要である。
4	コウチュウ	クワガタムシ	クワガタムシ科	<i>Lucanidae</i> spp.	Y	△	被害	○	○																					○			外国産クワガタムシの大量輸入にともない、逸出や放逐に由来する成虫が野外で発見されており、定着が現実化していると思われる。在来種との交雑や競合が懸念され、今後大きな影響を及ぼす可能性がある。
5	コウチュウ	ゾウムシ	アルファルファタコゾウムシ	<i>Hypera postica</i>	Y	○					○							○	○	○	○	○	○		○				○				比較的最近(1980年代)に兵庫県に侵入・定着した害虫で、マメ科植物を食害し、ミツバチの蜜源植物であるレンゲへの被害が大きい。また、食害以外にも人間生活に影響を及ぼすとも言われており、今後の動向を注意する必要がある。

(昆虫類)

兵庫県の生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト(ブラックリスト)(2010)

No	目名	科名	和名	学名	ランク	定着 ○△: 定着の怖れが高いもの	国指定 状況 特定(特定外来生物) 被害(生態系被害防止外来種)	本県での影響										分布 △:古い記録、 不確実な情報、 可能性高いもの					影響を及ぼすフィールド										備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
								生物多様性 への影響				産業影響				人への影響		神戸・阪神	播磨東部	播磨西部	但馬	丹波	淡路	池沼・湖沼	河川・水路(河川敷含む)	水田・畑地	湿地	干潟・塩性湿地	海浜・沿岸	草地	森林	市街地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
								Z	Y	...	警戒種	...	...	...	...	...	...																	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

(クモ類)

兵庫県の生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト(ブラックリスト)(2010)

No	目名	科名	和名	学名	ランク	定着	国の指定状況	本県での影響										分布 △:古い記録、不確実な情報、可能性高いもの					影響を及ぼすフィールド										備考
								生物多様性への影響				産業影響				人への影響	神戸・阪神	播磨東部	播磨西部	但馬	丹波	淡路	池沼・湖沼	河川・水路（河川敷含む）	水田・畑地	湿地	干潟・塩性湿地	海浜・沿岸	草地	森林	市街地		
								生態系基盤の改変、在来生物への病原菌、寄生虫などの媒介、交雑による遺伝的攪乱	農業への影響	林業への影響	漁業への影響	利水・治水障害	景観への影響	人への健康被害	人への直接被害																		
					Z Y ・・・ 警戒種	△ :定着 の怖れが高いもの	特定（特定外来生物） 被害（生態系被害防止外来種）	競争、捕食、駆逐など																									
1	クモ	ヒメグモ	セアカゴケグモ	<i>Latrodectus hasseltii</i>	Z	○	特定											○	○	○											側溝内部、フェンス基部、自動販売機の裏など、穴や隙間に網を張って生息する。コンテナや建築資材の運搬などともに分布が拡大し、個体数の増加とともに咬傷被害も増加する傾向にある。強い神経毒をもち、咬まれると痛みや熱感などの症状が生じ、重症化することもある。特に幼児や高齢者では注意が必要である。踏みつぶしやピレスロイド系殺虫剤で駆除できるが、卵のうは除去しなければならない。		
2	クモ	ウシオグモ	クロガケジグモ	<i>Badumna insignis</i>	Y	○												○	○	○											1969年代に大阪府で発見され、分布を広げている。建造物の周辺にボロ網を張って生息する。在来生物への影響は不明である。わが国では被害はないが、原産地では皮膚壊死を起こす咬傷例もある。		
3	クモ	ヒメグモ	ハイドロゴケグモ	<i>Latrodectus geometricus</i>	Y	△	特定											○													強い神経毒をもち、咬まれると激しい症状をとまう可能性がある。貿易港で物資とともに侵入する可能性がある。		

(甲殻類)

兵庫県の生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト(ブラックリスト)(2010)

No	目名	科名	和名	学名	ランク	定着	国の指定状況	本県での影響										分布 △:古い記録、 不確実な情報、 可能性高いもの					影響を及ぼすフィールド										備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
								生物多様性への影響				産業影響				人への影響		神戸・阪神	播磨東部	播磨西部	但馬	丹波	淡路	池沼・湖沼	河川・水路（河川敷含む）	水田・畑地	湿地	干潟・塩性湿地	海浜・沿岸	草地	森林	市街地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
								競争による遺伝的攪乱	交雑による遺伝的攪乱	生態系被害防止外来種	特定（特定外来生物）	被害（生態系被害防止外来種）	競合、捕食、駆逐など	生態系基盤の改変	在来生物への病原菌、寄生虫などの媒介	農業への影響	林業への影響																	漁業への影響	利水・治水障害	景観への影響	人への健康被害	人への直接被害																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
						△○ :定着の怖れが高いもの	被	害																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								

(貝類)

兵庫県の生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト(ブラックリスト)(2010)

No	目名	科名	和名	学名	ランク	定着	国の指定状況	本県での影響										分布 △:古い記録、不確実な情報、可能性高いもの					影響を及ぼすフィールド										備考	
								生物多様性への影響				産業影響				人への影響		神戸・阪神	播磨東部	播磨西部	但馬	丹波	淡路	池沼・湖沼	河川・水路（河川敷含む）	水田・畑地	湿地	干潟・塩性湿地	海浜・沿岸	草地	森林	市街地		
								競争、捕食、駆逐など	在来生物への病原菌、寄生虫などの媒介	生態系基盤の改変	農業への影響	林業への影響	漁業への影響	利水・治水障害	景観への影響	人への健康被害	人への直接被害																	
						△○::定着	被害（生態系被害防止外来種）	特定（特定外来生物）	競合、捕食、駆逐など	交雑による遺伝的攪乱	在来生物への病原菌、寄生虫などの媒介	生態系基盤の改変	農業への影響	林業への影響	漁業への影響	利水・治水障害	景観への影響	人への健康被害	人への直接被害															
1	ニナ	リンゴガイ	スクミリンゴガイ	<i>Pmacea canaliculata</i>	Z	○	被害	○		○		○					○			○	○	○	○	○							○	水稻苗の食害、卵による護岸壁の汚損などの被害がある。		
2	イガイ	イガイ	ムラサキイガイ	<i>Mytilus galloprovincialis</i>	Z	○	被害				○				○	○				○	○	○				○	○					年による発生ムラがあるが、養殖カキに付着し、成長阻害や作業困難を生じさせている。垂下漁具などに著しい量の付着が見られるが、近年はミドリイガイのほうが顕著である。ただし、数年にわたって生育するので、個体サイズの被覆は大きい。近年はミドリイガイの繁殖や被害が目立ち、本種の生息量は以前ほどでなくなっているが、楽観視できない。		
3	イガイ	イガイ	ミドリイガイ	<i>Perna viridis</i>	Z	○	被害				○			○	○				○	○	○		○				○					年による発生ムラがあるが、2001年以降、養殖カキに著しく付着し、成長阻害や作業困難を生じさせている。発電所や工場の取水管内に著しい量の付着が見られる。県内では越冬個体は未確認である。		
4	ハマグリ	シジミ	タイワンシジミ種群	<i>Corbicula fluminea</i>	Z	○	被害		○	○				○	○					○	○	○	○	○	○	○						在来のマシジミとは本来、同一の種類と考えられるので、区別が難しい。3倍体であり交配による真の遺伝子汚染はないが、タイワンシジミの精子がマシジミにかかれば、タイワンシジミとなる。水道設備で大量発生することがある。これまで、シジミの生息が無かった場所で急激に大量に発生することから、水質がよくなったなどの誤解を招くこともしばしばある。		
5	ニナ	カリバガサガイ	シマメノウフネガイ	<i>Crepidula onyx</i>	Y	○	被害	○			○			○					○	○	○	○	○					○				岩礁内湾域では転石、巻貝類にかなりの量が被覆している。アカニシやサザエ、ミガキボウなどに付着し奇形などの成長障害を起こしている。		
6	ニナ	ミズツボ	コモチカワツボ	<i>Pomatopyrgus antipodarum</i>	Y	○	被害				○											○										草食性水棲昆虫との競合や水棲昆虫食の魚類の誤食による栄養障害が懸念される。ホタルの繁殖力低下も懸念されている。		

(貝類)

兵庫県の生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト(ブラックリスト)(2010)

No	目名	科名	和名	学名	ランク	定着	国の指定状況	本県での影響										分布 △:古い記録、不確実な情報、可能性高いもの										影響を及ぼすフィールド	備考					
								生物多様性への影響				産業影響				人への影響		神戸・阪神	播磨東部	播磨西部	但馬	丹波	淡路	池沼・湖沼	河川・水路（河川敷含む）	水田・畑地	湿地			干潟・塩性湿地	海浜・沿岸	草地	森林	市街地
								競争による遺伝的攪乱	在来生物への病原菌、寄生虫などの媒介	生態系基盤の改変	農業への影響	林業への影響	漁業への影響	利水・治水障害	景観への影響	人への健康被害	人への直接被害																	
					Z Y 警戒種	△ : 定着の怖れが高いもの	被害（生態系被害防止外来種）	特定（特定外来生物）	競合、捕食、駆逐など																									
7	マイマイ	コウラナメクジ	チャコウラナメクジ近似種	Lehmannia sp.	Y	○							○								○	○	○	○	○			○	○		○	畑や園芸作物の新芽を食害したり白菜などの中に入り込むなどの被害を与えるが、軽度である。ただ、個人園芸などには大きな打撃を与えることがある。		
8	マイマイ	コウラナメクジ	チャコウラナメクジ	Lehmannia valentiana	Y	○		○					○								○	○	○	○	○			○	○		○	畑や園芸作物の新芽を食害したり白菜などの中に入り込むなどの被害を与えるが、軽度である。ただ、個人園芸などには大きな打撃を与えることがある。また、屋内にも入り込み不快感を与えることもある。		
9	イガイ	イガイ	カワヒバリガイ	Limnoperna fortunei	Y	○	特定				○					○				○						○						現状では2河川での自然繁殖が確認されているのみだが、今後、大量繁殖しやすいダム湖などに入らないように早急な駆除が必要である。取水設備の汚損も懸念されている。		
10	イガイ	イガイ	コウロエンカワヒバリガイ	Xenostrobus securis	Y	○	被害	○				○								○	○	○	○					○	○			護岸の隙間や転石下面を被覆し、同じニッチをもつ生物と競合が懸念されている。垂下漁具などの汚損生物でもある。		
11 H23追加	マイマイ	オカクチキレガイ	オオクビキレガイ	Rumina decollata	Y	○	被害	○					○							○							○			○	○	平成23年5月に伊丹市で生息が確認された。その他、尼崎市でも見つかった。非常に繁殖力が強く、雑食性のため農業被害が心配される。		

(その他無脊椎動物)

兵庫県の生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト(ブラックリスト)(2010)

No	目名	科名	和名	学名	ランク	定着	国の指定状況	本県での影響										分布 △:古い記録、不確実な情報、可能性高いもの				影響を及ぼすフィールド										備考	
								生物多様性への影響				産業影響				人への影響		神戸・阪神	播磨東部	播磨西部	但馬	丹波	淡路	池沼・湖沼	河川・水路（河川敷含む）	水田・畑地	湿地	干潟・塩性湿地	海浜・沿岸	草地	森林		市街地
								競争、捕食、駆逐など	交雑による遺伝的攪乱	在来生物への病原菌、寄生虫などの媒介	生態系基盤の改変	農業への影響	林業への影響	漁業への影響	利水・治水障害	景観への影響	人への健康被害																
						△○:定着の怖れが高いもの	被害(特定外来生物)	特定(生態系被害防止外来種)																									
Z Y 警戒種																																	
1	マメボヤ	ユウレイボヤ	カタユウレイボヤ	<i>Ciona intestinalis</i>	Y	○					○			○					○	○	○			○								港湾、沿岸の水中人工物や養殖貝類などに付着し、場所によっては密度が高い。	
2	ケヤリムシ	カンザシゴカイ	カサネカンザシ	<i>Hydroides elegans</i>	Y	○	被害	○			○			○						○	○	○			○							海水の汚水ろ過をするという点では優れているが、内湾岩礁帯の潮間帯表面を被覆し、他種の付着や固着を阻害する。	

兵庫県の生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト(ブラックリスト)(2010)

(維管束植物)－対策を優先して行うことを推奨するもの

No	科名	和名	学名	ランク	定着	国の指定状況	本県での影響										分布 △:古い記録、不確実な情報、可能性高いもの					影響を及ぼすフィールド										備考	
							生物多様性への影響				産業影響				人への影響		神戸・阪神	播磨東部	播磨西部	但馬	丹波	淡路	池沼・湖沼	河川・水路（河川敷含む）	水田・畑地	湿地	干潟・塩性湿地	海浜・沿岸	草地	森林	市街地		
							競争、捕食、駆逐など	交雑による遺伝的攪乱	在来生物への病原菌、寄生虫などの媒介	生態系基盤の改変	農業への影響	林業への影響	漁業への影響	利水・治水障害	景観への影響	人への健康被害																	人への直接被害
				Z Y 警戒種	○ △ : 定着の怖れが高いもの	被害（生態系被害防止外来種） 特定（特定外来生物）																											
1	アカウキクサ	アゾラ・クリスタータ（アメリカオオアカウキクサ）	Azolla cristata	Z	○	特定	○	○		○	○			○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	絶滅危惧種に指定されている在来種のアカウキクサとオオアカウキクサに対する競合・駆逐の影響が危惧される。人為交雑では属内で雑種を形成することが確認されており、絶滅危惧種の遺伝的攪乱が危惧されている。
2	ウリ	アレチウリ	Sicyos angulatus L.	Z	○	特定	○			○	○				○	○			○	○	○	○	○	○		○		○				河川敷や放棄畑、荒地で大群落を形成し、在来植生に大きな影響を与える。	
3	ヒユ	ナガエツルノゲイトウ	Alternanthera philoxeroides Griseb.	Z	○	特定	○			○									○	○					○	○	○					池沼、河川で群落を形成し、在来植生と競合したり、水流を阻害して在来の水生生物の生活を阻害するとされる。	
4	マメ	ハリエンジュ	Robinia pseudoacacia L.	Z	○	被害	○			○				○	○				○	○	○	○		○		○					○	県内の多数の河川の河川敷で優占群落を形成している。また、森林に侵入して在来群落の成立を阻害する。	
5	セリ	ブラジルチドメグサ	Hydrocotyle ranunculoides L.f.	Z		特定								○											○	○						水面に浮遊して密なマット状に群生するので、光などが奪われて在来の水草類が駆逐されるとともに、水中の溶存酸素の減少により水生生物の生息環境が奪われるおそれが指摘されている。貧栄養の水系でも生育できるので、希少種の生育を脅かす可能性も高いとされている。	
6	アリノトウグサ	オオフサモ	Myriophyllum brasiliense Cambess.	Z	○	特定	○			○				○					○	○	○		○		○	○						大繁殖する傾向があり、水流を妨げたり、在来種への影響が大きい。	
7	ゴマノハグサ	オオカワヂシャ	Veronica angallis-aquatica L.	Z	○	特定	○	○		○									○	○	○	○	○	○	○	○	○		○			準絶滅危惧種に指定されている近縁の在来種カワヂシャと交雑して雑種ホナガワヂシャを形成し、その雑種は発芽能力のある種子を生産することが、野外観察及び人為交配実験から確認されており、在来種の遺伝的攪乱が生じている。重要湿地への侵入の危険が大きい。	
8	キク	オオバタクサ	Ambrosia trifida L.	Z	○	被害	○			○						○			○	○	○	○	○	○	○	○	○				○	河川敷や法面で優占群落を形成し、河原の固有種を含む在来種との競合や駆逐のおそれがある。花粉症のアレルゲンとして、人への健康被害もある。	

兵庫県 の 生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト(ブラックリスト)(2010)

(維管束植物)－対策を優先して行うことを推奨するもの

No	科名	和名	学名	ランク	定着	国の指定状況	本県での影響										分布 △:古い記録、 不確実な情報、 可能性高いもの					影響を及ぼすフィールド										備考	
							生物多様性への影響				産業影響				人への影響		神戸・阪神	播磨東部	播磨西部	但馬	丹波	淡路	池沼・湖沼	河川・水路（河川敷含む）	水田・畑地	湿地	干潟・塩性湿地	海浜・沿岸	草地	森林	市街地		
							競争、捕食、駆逐など	在来生物への病原菌、寄生虫などの媒介	生態系基盤の改変	農業への影響	林業への影響	漁業への影響	利水・治水障害	景観への影響	人への健康被害	人への直接被害																	
				Z Y ・・・ 警戒種	○ △ :定着の怖れが高いもの	被害（生態系被害防止外来種） 特定（特定外来生物）																											
9	キク	オオキンケイギク	<i>Coreopsis lanceolata</i> L.	Z	○	特定	○			○								○	○	○	○	○		○					○			長野県や岐阜県では、河川敷固有の植物に大きな影響を与えていることが確認されている。強靱な性質の種で、法面で優占群落を形成し、在来生態系への影響が大きい。	
10	キク	ミズヒマワリ	<i>Gymnocoronis spilanthoides</i> (D. Don) DC.	Z	○	特定	○											○	○			○										水路や湿地の在来種を駆逐し、生態系に深刻な影響を及ぼす種として知られており、警戒が必要である。武庫川で侵入が確認されている。	
11	キク	ナルトサワギク	<i>Senecio madagascariensis</i> Poir.	Z	○	特定	○			○	○							○	○	○		○		○		○						淡路島など県南部の海岸や道路法面、内陸造成地等を中心に侵入している。分布を拡大しており、在来種と競合するおそれがある。	
12	トチカガミ	オオカナダモ	<i>Egeria densa</i> Planch.	Z	○	被害	○						○					○	○	○	○	○	○	○	○							クロモ等の在来の水生植物と競合し駆逐している。既に広範囲に蔓延しているが、大量に利用されているため規制による大量遺棄のおそれもある。	
13	サトイモ	ボタンウキクサ	<i>Pistia stratiotes</i> L. var. <i>cuneata</i> Engler	Z	○	特定	○						○					○	○	○			○	○								浮遊性の水草で、水面を覆い尽くして光を遮ることなどで、他の植物の光合成を阻害することが指摘されている。トチカガミ群落が消滅寸前に追い込まれるなど、在来植物の生育を脅かしていることが指摘されている。	
14	ミズアオイ	ホテイアオイ	<i>Eichhornia crassipes</i> (Mart.) Solms-Laub.	Z	○	被害	○			○	○			○				○	○	○		○	○	○	○							既に各地の湖沼等で野生化している浮遊性の水草で、水面を覆い尽くし光を遮ることなどで在来の水生植物の生存を脅かすとともに、アレロパシー作用等を通じて水生生物全体へ影響するおそれがある。大量に利用されているため規制による大量遺棄のおそれがある。	
15	イネ	シナダレスズメガヤ	<i>Eragrostis curvula</i> (Schrud.) Nees	Z	○	被害	○			○				○				○	○	○	○	○	○	○								耐暑性と耐旱性に優れ、土壌侵食防止力が高いため、法面緑化などに全国で広く用いられている。河川低水敷に優占し砂を堆積することで、在来植物との競合・駆逐や、生育環境の改変が生じている場合がある。	

兵庫県 の 生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト(ブラックリスト)(2010)

(維管束植物)－対策を優先して行うことを推奨するもの

No	科名	和名	学名	ランク	定着	国の指定	本県での影響										分布 △:古い記録、不確実な情報、可能性高いもの					影響を及ぼすフィールド										備考
							生物多様性への影響			産業影響				人への影響	神戸・阪神	播磨東部	播磨西部	但馬	丹波	淡路	池沼・湖沼	河川・水路（河川敷含む）	水田・畑地	湿地	干潟・塩性湿地	海浜・沿岸	草地	森林	市街地			
				Z Y ・																												

兵庫県 の 生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト(ブラックリスト)(2010)

(維管束植物)ー緑化利用により影響の拡大が懸念されるもの

No	科名	和名	学名	ランク	定着	国の指定状況	本県での影響										分布 △:古い記録、不確実な情報、可能性高いもの	影響を及ぼすフィールド										備考						
							生物多様性への影響			産業影響				人への影響				河川・水路(河川敷含む)	池沼・湖沼	水田・畑地	湿地	干潟・塩性湿地	海浜・沿岸	草地	森林	市街地								
				Z Y ... 警戒種	△: 定着の怖れが高いもの	被害(特定外来生物)	競争、捕食、駆逐など	在来生物への病原菌、寄生虫などの媒介	生態系基盤の改変	農業への影響	林業への影響	漁業への影響	利水・治水障害	景観への影響	人への健康被害	人への直接被害	神戸・阪神	播磨東部	播磨西部	但馬	丹波	淡路												
19	タデ	イタドリ (県外産・国外産)	<i>Reynoutria japonica</i>	Z				○																							○	○	法面緑化に使用される外国産(兵庫県外産)の在来種で、本来自生している在来種との競合や遺伝的攪乱が危惧される。	
20	マメ	イタチハギ	<i>Amorpha fruticosa</i> L.	Z	○	被害	○							○			○	○	○	○	○	○									○	○	○	河川敷などに侵入・定着し群落を形成し、在来植生に影響を与えている。自然性の高い地域への侵入事例も知られていることから、そうした地域での法面緑化には注意が必要である。河川堤防法面、道路法面に導入されたものが分布拡大している。
21	マメ	コマツナギ (県外産・国外産)	<i>Indigofera</i> sp.	Z	○			○									○	○	○	○	○	○									○	○	法面緑化に使用される外国産(兵庫県外産)の在来種で、本来自生している在来種との競合や遺伝的攪乱が危惧される。	
22	マメ	マルバハギ (県外産・国外産)	<i>Lespedeza cyrtobotrya</i>	Z				○																								○	○	法面緑化に使用される外国産(兵庫県外産)の在来種で、本来自生している在来種との競合や遺伝的攪乱が危惧される。
23	マメ	カラメドハギ (県外産・国外産)	<i>Lespedeza juncea</i> Pers.	Z				○																								○	○	法面緑化に使用される外国産(兵庫県外産)の在来種で、本来自生している在来種との競合や遺伝的攪乱が危惧される。
24	モクセイ	トウネズミモチ	<i>Ligustrum lucidum</i> Ait.	Z	○	被害	○		○					○			○	○	○			○	○									○	○	移植が容易で生長が速く、大気汚染に強いことなどから、街路樹や公園樹等として広く利用されている。河川敷に優占群落を形成したり、森林で定着し、低木層を優占することもあり、種子供給源が県下に多数あるため、注意が必要。道路法面等にも侵入している。
25	カバノキ	ヤマハンノキ (県外産・国外産)	<i>Alnus hirsuta</i>	Z				○																								○		法面緑化に使用される外国産(兵庫県外産)の在来種で、本来自生している在来種との競合や遺伝的攪乱が危惧される。

兵庫県 の生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト(ブラックリスト)(2010)

(維管束植物)ー緑化利用により影響の拡大が懸念されるもの

No	科名	和名	学名	ランク	定着	国の指定	本県での影響										分布 △:古い記録、不確実な情報、可能性高いもの					影響を及ぼすフィールド										備考		
							生物多様性への影響					産業影響					人への影響	神戸・阪神	播磨東部	播磨西部	但馬	丹波	淡路	池沼・湖沼	河川・水路（河川敷含む）	水田・畑地	湿地	干潟・塩性湿地	海浜・沿岸	草地	森林		市街地	
							Z	Y	...	...	警戒種	被害（生態系被害防止外来種）	特定（特定外来生物）	競争、捕食、駆逐など	在来生物への病原菌、寄生虫などの媒介	生態系基盤の攪乱																		農業への影響
26	カバノキ	ヒメヤシャブシ （県外産・国外産）	<i>Alnus pendula</i>	Z						○							○																	法面緑化に使用される外国産（兵庫県外産）の在来種で、本来自生している在来種との競合や遺伝的攪乱が危惧される。
27	カバノキ	オオバヤシャブシ （県外産・国外産）	<i>Alnus sieboldiana</i>	Z	○					○							○		○	○	○	○	○									○	法面緑化に使用される外国産（兵庫県外産）の在来種で、本来自生している在来種との競合や遺伝的攪乱が危惧される。	
28	トウダイグサ	ナンキンハゼ	<i>Sapium sebiferum</i> Roxb.	Z	○	被害	○											○	○	○	○			○							○	植栽木より逸出し、河川敷や林内に定着しており、優占群落を形成する可能性が高い。		
29	フジウツギ	フサフジウツギ（ニシキフジウツギ）	<i>Buddleja davidii</i> Franch.	Z	○	被害	○											○		○				○								山地の崩壊地や道路法面で優占群落を形成し、分布拡大している。		
30	キク	ヨモギ （県外産・国外産）	<i>Artemisia princeps</i>	Z					○																							○	○	法面緑化に使用される外国産（兵庫県外産）の在来種で、本来自生している在来種との競合や遺伝的攪乱が危惧される。
31	キク	オオハンゴンソウ	<i>Rudbeckia laciniata</i> L. var. <i>laciniata</i>	Z		特定	○																			○						○	寒さや湿地に強く、盛んに繁殖する性質を持つ種である。貴重な湿原植物で在来の重要種の減少を引き起こしている事例が知られている。また、いったん侵入すると毎年刈り取っても、根絶は不可能とされているため、要注意である。	
32	イネ	カモガヤ	<i>Dactylis glomerata</i> L.	Z	○	被害	○										○		○	○	○	○	○	○	○						○	○	耐陰性などの様々な環境耐性を持つため、牧草や緑化植物として全国で広く用いられているが、自然性の高い環境や希少種の生育環境に侵入し、問題になっている。道路法面・河川堤防法面などで優占群落化している。	
33	イネ	チガヤ （県外産・国外産）	<i>Imperata cylindrica</i>	Z					○																○							○	法面緑化に使用される外国産（兵庫県外産）の在来種で、本来自生している在来種との競合や遺伝的攪乱が危惧される。	

兵庫県 の 生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト(ブラックリスト)(2010)

(維管束植物)ー緑化利用により影響の拡大が懸念されるもの

No	科名	和名	学名	ランク	定着	国の指定	本県での影響										分布 △:古い記録、 不確実な情報、 可能性高いもの										影響を及ぼすフィールド	備考						
							生物多様性への影響				産業影響				人への影響		神戸・阪神	播磨東部	播磨西部	但馬	丹波	淡路	池沼・湖沼	河川・水路（河川敷含む）	水田・畑地	湿地			干潟・塩性湿地	海浜・沿岸	草地	森林	市街地	
							競争、捕食、駆逐など	交雑による遺伝的攪乱	在来生物への病原菌、寄生虫などの媒介	生態系基盤の改変	農業への影響	林業への影響	漁業への影響	利水・治水障害	景観への影響	人への健康被害																		人への直接被害
				Z・Y・・・・警戒種	○△:定着の怖れが高いもの	被害（生態系被害防止外来種）																												
34	イネ	ネズミムギ	<i>Lolium multiflorum</i> Lam.	Z	○	被害	○									○		○	○	○	○	○	○	○		○					○		河川敷および堤防・道路・法面で優占群落化する。花粉症の原因にもなっている。県下の多数の河川で定着している。	
35	イネ	ススキ (県外産・国外産)	<i>Miscanthus sinensis</i>	Z				○																					○				法面緑化に使用される外国産(兵庫県外産)の在来種で、本来自生している在来種との競合や遺伝的攪乱が危惧される。	
36	スイレン	セイヨウスイレン(スイレン園芸品種含む)	<i>Nymphaea hybrida</i> Hort.	Y	○			○															○										公園や人家に近いため池などに広く分布している。水面を覆い尽くし、在来の水生植物を駆逐するおそれがある。	
37	メギ	ヒイラギナンテン	<i>Mahonia japonica</i>	Y	○	被害	○											○	○	○											○	○	森林内に侵入し、在来の下層植生に影響を与える可能性がある。	
38	アオイ	ケナフ	<i>Hibiscus cannabinus</i> L.	Y			○																							○		○	成長が速く、収穫できる繊維も多いため、木材パルプの代替資源として注目を浴びるようになった。強い繁殖力を持つことなどの点で、セイタカアワダチソウなどのように一度野外に定着すると駆除が困難になるおそれもある。人為的な播き出しは防止すべきである。	
39	バラ	ピラカンサ類(タチバナモドキ、トキワサンザシ、カザンデマリなど)	<i>Pyracantha</i> spp.	Y	○	被害	○											○	○		○			○							○	○	河川敷で林縁部に定着し、一部県外地域で優占群落を形成することが知られている。植栽が多く逸出の頻度が高いため注意を要する。	
40	マメ	ハリエンシダ	<i>Ulex europaeus</i> L.	Y			○																		○						○		○	侵入すれば、河川堤防や道路法面で優占群落化のおそれがある。
41	ニガキ	ニワウルシ	<i>Ailanthus altissima</i> (Mill.) Swingle	Y	○	被害	○								○			○	○	○	○	○	○	○	○	○						○	○	市街地の路傍、中央分離帯に多数侵入している。河川敷で優占群落を形成し、森林林縁部にも侵入している。ルートサッカー(根から「ひこばえ」が発生する)のため面積拡大しやすい性質をもつため、要注意。

兵庫県 の 生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト(ブラックリスト)(2010)

(維管束植物)ー緑化利用により影響の拡大が懸念されるもの

No	科名	和名	学名	ランク	定着	国の指定状況	本県での影響										分布 △:古い記録、不確実な情報、可能性高いもの										影響を及ぼすフィールド	備考						
							生物多様性への影響					産業影響					人への影響																	
							競争、捕食、駆逐など	交雑による遺伝的攪乱	在来生物への病原菌、寄生虫などの媒介	生態系基盤の改変	農業への影響	林業への影響	漁業への影響	利水・治水障害	景観への影響	人への健康被害		人への直接被害	神戸・阪神	播磨東部	播磨西部	但馬	丹波	淡路	池沼・湖沼	河川・水路（河川敷含む）			水田・畑地	湿地	干潟・塩性湿地	海浜・沿岸	草地	森林
Z	Y	・・・	警戒種	注意種	△	△	被害（生態系被害防止外来種）	特定（特定外来生物）																										
42	モクセイ	セイヨウイボタ(ヨウシュイボタ)	<i>Ligustrum vulgare</i>	Y	○		○													○	○										○	○	夏緑林下や道路法面で定着している。隣接する植栽地からの逸出もみられ要注意である。	
43	クルミ	シナサワグルミ	<i>Pterocarya stenoptera</i> DC.	Y	○		○							○						○	○	○	○			○							河川の流水縁に定着し、列状に分布する。	
44	マメ	メドハギ (県外産・国外産)	<i>Lespedeza juncea</i> (L. fil.) Pers. var. <i>subsessilis</i> Miq	Z					○																					○	○	○	法面緑化に使用される外国産(兵庫県外産)の在来種で、本来自生している在来種との競合や遺伝的攪乱が危惧される。	
45	マメ	ヤマハギ (県外産・国外産)	<i>Lespedeza bicolor</i>	Z	○				○																						○	○	○	法面緑化に使用される外国産(兵庫県外産)の在来種で、本来自生している在来種との競合や遺伝的攪乱が危惧される。
H24削除	タマツヅラ	ヒメイワダレ	<i>Phyla incisa</i> Small	Y	○		○																								○		栄養繁殖が旺盛で、優占群落化が懸念される。今後の影響が危ぶまれる。 (削除理由) 外来種である本種を緑化に使用することを推薦するわけではないが、植栽後の影響(繁殖状況やその他の植生に与える影響)を確認したところ、侵略的植物とまでは見なせない状況であるため削除する。	

兵庫県 の 生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト(ブラックリスト)(2010)

(維管束植物)ー影響は甚大であるが、駆除が困難なことから、やむを得ず対策の優先順位を低く設定したもの(県内の現状及び全国的傾向から判断しYランクとしたもの)

No	科名	和名	学名	ランク	定着	国の状況指定	本県での影響										分布 △:古い記録、 不確実な情報、 可能性高いもの				影響を及ぼすフィールド										備考
							生物多様性への影響				産業影響				人への影響		神戸・阪神	播磨東部	播磨西部	但馬	丹波	淡路	池沼・湖沼	河川・水路（河川敷含む）	水田・畑地	湿地	干潟・塩性湿地	海浜・沿岸	草地	森林	
Z・Y・・・・ 警戒種	△：定着の 怖れが高いもの	被害（生態系被害防止外来種）	特定（特定外来生物）	競合、捕食、駆逐など	交雑による遺伝的攪乱	寄生虫などの媒介	在来生物への病原菌、生態系基盤の改変	農業への影響	林業への影響	漁業への影響	利水・治水障害	景観への影響	人への健康被害	人への直接被害																	
46	セリ	ウチワゼニグサ	<i>Hydrocotyle verticillata</i> Thunb. var. <i>triradiata</i> (A.Rich.) Fernald	Y	○		○										○				○	○		○					特定外来生物に指定されているブラジルチドメグサと同属の種で、水草として人気が高く、逸出の危険性が高い。野生化した場所では旺盛に繁茂し、在来 の水生植物に深刻な影響を与えるおそれがある。		
47	アカバナ	コマツヨイグサ	<i>Oenothera laciniata</i> Hill var. <i>laciniata</i>	Y	○	被害	○										○	○	○	○		○				○	○		砂浜や河川敷に侵入するため、そうした環境に特異的な在来植物への競合・駆逐のおそれがある。		
48	クマツヅラ	アレチハナガサ	<i>Verbena brasiliensis</i> Vell.	Y	○	被害	○										○	○	○	○		○							河川敷で優占する。		
49	キク	キクイモ	<i>Helianthus tuberosus</i> L.	Y	○		○										○	○	○	○	○		○				○		既に広く野生化しており、河川では、河川敷固有の在来種等と競合・駆逐のおそれがある。河川敷や放棄畑などで優占群落を形成している。		
50	アヤメ	キシヨウブ	<i>Iris pseudoacorus</i> L.	Y	○	被害	○										○	○	○	○	○	○	○	○		○			繁殖力が強く、海外では水路等の雑草になっており、日本でも水辺の在来種と競合・駆逐のおそれがある。近縁種に絶滅危惧種が含まれ、それらの遺伝的攪乱のおそれがある。また、美しい花が親しまれ、観賞用に栽培されることが多いため、分布を拡大するおそれが大きい。		
51	イネ	スズメノナギナタ	<i>Parapholis incurva</i> (L.) C.E.Hubb.	Y	○		○			○			○							○					○	○			淡路島の成ヶ島に定着している。競合する植物がない空いたニッチで優占群落を形成しており、在来 の海浜植物の生育立地を奪う可能性がある。		

兵庫県の生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト(ブラックリスト)(2010)

(維管束植物)ー影響は甚大であるが、駆除が困難なことから、やむを得ず対策の優先順位を低く設定したもの(優占群落を形成するなど生態系への悪影響は多大であるが、駆除にかかる労力が膨大であるため、対策の優先順位を下げ、Yとする種)

No	科名	和名	学名	ランク	定着 ○△: 定着の怖れが高いもの	国の指定 状況 被害(生態系被害防止外来種) 特定(特定外来生物)	本県での影響										分布 △:古い記録、不確実な情報、可能性高いもの					影響を及ぼすフィールド										備考	
							生物多様性への影響				産業影響				人への影響		神戸・阪神	播磨東部	播磨西部	但馬	丹波	淡路	池沼・湖沼	河川・水路(河川敷含む)	水田・畑地	湿地	干潟・塩性湿地	海浜・沿岸	草地	森林	市街地		
							競争による遺伝的攪乱	在来生物への病原菌、寄生虫などの媒介	生態系基盤の改変	農業への影響	林業への影響	漁業への影響	利水・治水障害	景観への影響	人への健康被害	人への直接被害																	
				Z Y ・・・ 警戒種	○△: 定着の怖れが高いもの		競合、捕食、駆逐など																										
52	アブラナ	セイヨウカラシナ(カラシナ)	Brassica juncea	Y	○	被害	○							○			○	○	○	○	○	○	○	○								河川敷に大群落を形成し、在来の河川植生に大きな影響を与える。	
53	タデ	シヤクチリソバ	Fagopyrum cymosum Meisn.	Y	○	被害	○										○	○	○	○	○	○	○	○								河川敷で優占群落を形成し、在来植生に与える影響が大きい。	
54	キク	セイタカアワダチソウ	Solidago altissima L.	Y	○	被害	○										○	○	○	○	○	○	○	○	○		○				○	○	河川敷、法面、放棄畑、荒地などで優占群落を形成し、在来植物との競合や駆逐のおそれが大きい。
55	キク	オオオナモミ	Xanthium canadense L.	Y	○	被害	○										○	○	○	○	○	○	○	○	○		○						河川敷などの水辺近くに侵入し、その場所に固有な在来種への競合・駆逐のおそれがある。牧草地に侵入すると家畜に有毒であり、総苞の付着による羊毛の品質低下も問題になっている。河川敷や湖岸などの水辺近くで優占群落を形成する。
56	トチカガミ	コカナダモ	Elodea nuttallii (Planch.) H. St.John	Y	○	被害	○						○				○	○	○	○	○	○	○	○	○		○						クロモ等の在来の水生植物と競合し駆逐している。輸入、流通、販売が行われていないので、規制による効果は小さいと考えられる。
57	イネ	メリケンカルカヤ	Andropogon virginicus L.	Y	○	被害	○										○	○	○	○	○	○	○	○	○		○				○		河川敷や法面・草地で優占群落形成する。
58	イネ	ハルガヤ	Anthoxanthum odoratum L. subsp. odoratum	Y	○	被害	○									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○					○	県下の河川で多数確認されている。道路や河川法面で優占し、花粉症の原因にもなっている。
59	イネ	モウソウチク	Phyllostachis pubescens Mazel ex J.Houz.	Y	○	被害	○					○	○		○		○	○	○	○	○	○	○	○							○	植林や里山二次林に侵入し、他の在来植物を駆逐する。管理地での栽培は良いが、管理放棄の影響は多大である。	

兵庫県の生物多様性に悪影響を及ぼす外来生物リスト(ブラックリスト)(2010)

(維管束植物)－影響は甚大であるが、駆除が困難なことから、やむを得ず対策の優先順位を低く設定したもの(優占群落を形成するなど生態系への悪影響は多大であるが、駆除にかかる労力が膨大であるため、対策の優先順位を下げ、Yとする種)

No	科名	和名	学名	ランク	定着	国の指定状況	本県での影響										分布 △:古い記録、 不確実な情報、 可能性高いもの				影響を及ぼすフィールド								備考		
							生物多様性への影響				産業影響				人への影響						池沼・湖沼	河川・水路（河川敷含む）	水田・畑地	湿地	干潟・塩性湿地	海浜・沿岸	草地	森林		市街地	
				Z Y ・・・ 警戒種	○ △ ・・・ 定着の怖れが高いもの	特定（特定外来生物） 被害（生態系被害防止外来種）	競争、捕食、駆逐など	在来生物への病原菌、 寄生虫などの媒介	生態系基盤の改変	農業への影響	林業への影響	漁業への影響	利水・治水障害	景観への影響	人への健康被害	人への直接被害	神戸・阪神	播磨東部	播磨西部	但馬	丹波	淡路	河川・水路（河川敷含む）	水田・畑地	湿地	干潟・塩性湿地	海浜・沿岸	草地	森林	市街地	
60	イネ	セイバンモロコシ	<i>Sorghum halepense</i> (L.) Pers.	Y	○	被害	○										○	○	○	○	○	○	○								河川敷や堤防法面で優占群落化し、在来植生に大きな影響を与える。